

キャリア教育全体計画

キャリア教育の能力		人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
キャリア4つの力		聞く・伝える力 	チャレンジする力 	考える力 	つなげる力 
目指す子供の姿	都田小のとなえ	相手の気持ちや考えを理解しながら話を聞き、自分の考えを伝えとともに、周りの人と進んで関わる事ができる。	自分を見つめて、自分の良さに気付いたり、目標に向かって努力を続けたりすることができる。	進んで課題を見付け、解決のための見通しを持って課題解決に取り組むことができる。	今の学びと将来や地域社会とのつながりを考えたり、学びを自分の成長や将来につなげたりすることができる。
	1年	話を聞き、自分の思いを伝えることができる。	自分のいいところが分かり、前向きな気持ちでがんばることができる。	めあてをもって活動することができる。	身に付けた力を次の活動につなげることができる。
	2年	教師や友達的话を最後まで聞くことができる。	自分のよいところが分かり、できることを増やそうとしている。	めあてに向かって活動することができる。	身の回りの人々の思いを感じ、自分にできることを考えることができる。
	3年	話を最後まで集中して聞くことができる。	自分の良さに気付く、粘り強く努力することができる。	進んで課題を見つけて活動することができる。	生活の中で自分の役割が分かり、自分にできることを考えることができる。
	4年	自分の考えや気持ちを分かりやすく伝え、友達と協力して活動することができる。	自分の良さや成長に気付く、粘り強く努力することができる。	進んで課題を見付け、見通しをもって活動することができる。	生活の中で自分の役割が分かり、責任をもって果たすことができる。
	5年	相手の気持ちや考えを理解しながら聞き、理由をつけて話すことができる。	自分を振り返り、自分の良さに気付いたり、よりよくするための工夫をしたりすることができる。	進んで課題を見付けて見通しをもち、対話を通して課題解決に取り組むことができる。	自分と社会のつながりについて理解し、自分の良さを生かして役割を考えることができる。
	6年	思いや意図をもって聞いたり、伝えたりすることができる。	よりよい自分になるために振り返り、自分で考え判断して活動することができる。	進んで課題を見付け、主体的に解決のための見通しをもって、課題解決に取り組むことができる。	自分と社会とのつながりについて理解し、自分の生き方について考えることができる。
具体的な手立て		1 校内研修・学習指導 (1)主体的な学び・対話的な学びの実現のために ○生活に即した必要感があり、対話したくなる課題設定と単元構想 ○課題解決のための方法を選択し、見通しを持つ学習計画 ○どのような意見も受け止め、一緒に考えようとする学びの土台づくり ○既習事項や解決方法の選択を生かした学び ○付けたい力と学びの見通しを共有するキャリア教育年間指導計画の活用 (2)子供が自己の成長を実感するために ○自分を振り返る「見つめる日」の設定 ○課題に対する考えの変容を見取る振り返り ○教師、子供、保護者で共有するキャリア・パスポートとキャリア・カウンセリング			

	○学びを未来につなげる一言 2 地域とともにある活動 (1)地域の人・もの・ことを生かした生活科・総合的な学習の時間の充実 ○ねらいを明確にした地域活動(育てたいキャリア教育の力を共有) (2)地域の伝統の継承 (3)地域の一員としての意識を高める活動 3 楽しい学校づくり (1)温かな人間関係作り (2)自己肯定感を高める活動 (3)居心地の良い集団作り
--	---